39 01 04 01 03 001

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和03年01月26日（火）

事務事業	畜犬登録事務事業	担当課	環境衛生課	担当係	環境衛生係	管理番号	3907
第２次総合計画		事業区分	□ 自治事務	■ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
行政計画分野別施策名 大項目	200004 安心とやすらぎを感じられるまち（暮らし・環境）	根拠法令個別計画等	狂犬病予防法、深谷市狂犬病予防法事務取扱細則等				
中項目	200003 人と自然にやさしいまちづくり						
小項目	200002 環境衛生の推進						

事業概要	本事業は、狂犬病予防法に基づく犬の登録や狂犬病予防注射等の実施に加え、犬のふん害に対する啓発活動を行うための事業である。狂犬病予防集合注射を獣医師会（熊谷保健所管内深谷狂犬病予防協会）と共催で実施することで狂犬病予防効果を高めることができる。
目的 ※何のために	狂犬病の発生を予防し、そのまん延を防止し、及びこれを撲滅する。
対象 ※誰・何を対象に	犬の飼い主及び市民
手段 ※どのように	市内の３２か所で狂犬病予防集合注射を実施、広報等で犬の飼い主へ飼い方のマナー遵守の啓発を図る。
成果 ※何を求めるか	公衆衛生の向上及び公共の福祉の増進を図る。
執行体制	■ 市職員　■ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業	会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
	一般会計	04	衛生費	01	保健衛生費	03	生活環境衛生費	畜犬登録事務費	2,374,538
		00		00		00			0
		00		00		00			0
		00		00		00			0
		00		00		00			0

本事業の主な業務	
・ 狂犬病予防集合注射	・
・ 犬の登録関係事務	・
・ 犬のふん害苦情の対応	・
・	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画					会計年度任用職員（一般事務）		
事業費	予算（現額）	2,260,000	2,269,000	2,425,000	4,213,000	4,436,000	
	決算額	2,102,930	2,177,334	2,374,538	0	0	
財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	他特定財源	2,102,930	2,177,334	2,374,538	4,213,000	4,436,000	
	一般財源	0	0	0	0	0	
人件費	従事職員数（人）	0.87	0.59	0.59	0.59	0.59	
	人件費相当試算※１	6,767,730	4,591,380	4,637,990	4,807,320	4,807,320	
		0	0	0	0	0	
（総事業費試算）		8,870,660	6,768,714	7,012,528	9,020,320	9,243,320	

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
■	活動指標１	犬の登録総数	目標値	頭							■
			実績値		7,770.00	7,550.00	7,461.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		登録頭数の変化は予測できないことから、目標値の設定はできない。							
		当該年度末の犬の登録件数									
□	活動指標２	飼い主へのマナー啓発媒体数	目標値	回	0.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	□
			実績値		3.00	3.00	3.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		飼い主へのマナー啓発（ホームページ・回覧・リーフレットの配布）							
		当該年度実績									
■	活動指標３	飼い主へのマナー啓発看板配布枚数	目標値	枚							■
			実績値		25.00	52.00	67.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		看板の配布枚数は、飼い主のモラルにより枚数が変動するため、目標値の設定はできない							
■	成果指標１	狂犬病予防注射接種率	目標値	%	70.00	70.00	70.00	70.00	70.00	70.00	□
			実績値		80.20	81.10	79.83	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		ＷＨＯの指針による狂犬病の蔓延を防止できるであろう接種率							
		注射済犬数÷犬の登録総数									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	-	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 計画通り啓発活動を実施することができた。
成果 （意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 本市の狂犬病予防注射接種率は７９．８３％であり、ＷＨＯの指針による狂犬病の蔓延を防止できるであろう接種率７０％をクリアしている。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	係長　木村　明人

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	特になし
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	畜犬登録事務事業	担当課	環境衛生課	担当係	環境衛生係	管理番号	3907

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
□ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

犬の登録と狂犬病予防注射を受けさせることは、狂犬病予防法により義務付けられていること、犬の飼い主を把握することにより、狂犬病が発生した場合は、迅速かつ的確に対応できることから、必要な制度である。また、深谷市の狂犬病予防注射接種率は、県内でも上位であり、集合注射は接種率の向上に寄与できることから、継続する事業である。

評価者	課長　富田　勝

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

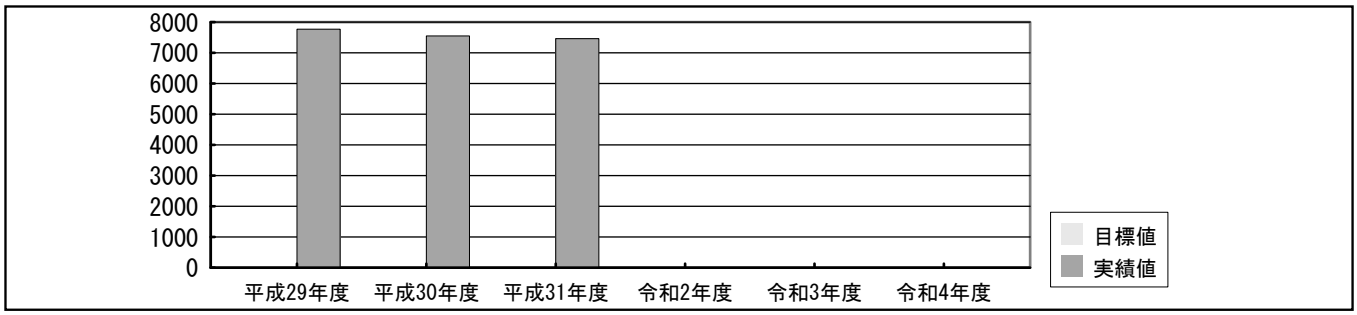
改善・改革案	特になし

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

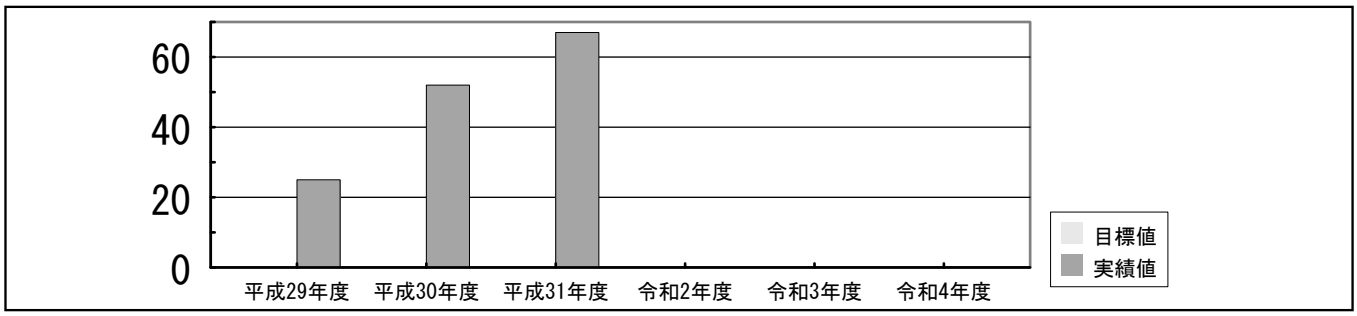
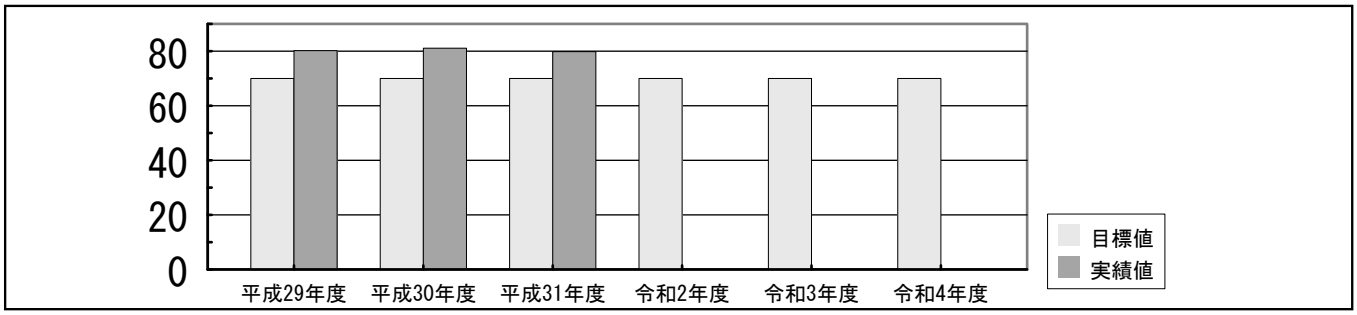
今後の課題	特になし

９．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	犬の登録総数



区分	活動指標３	指標名	飼い主へのマナー啓発看板配布枚数



区分	成果指標１	指標名	狂犬病予防注射接種率